

# Weekend ENGLISH SUPPORT in Numazu

Eサポ

## 団体概要

### 設立・理念・ミッション

- 市内の中高生の中に学校・年齢を超えたローカルコミュニティの形成を図る。
- 沼津の中高生の英語に対する苦手意識の克服や英語のスキル向上につなげる。
- これからより必要となるグローバルコミュニケーションをとっていける若者を地域に増やす。
- 無料レッスンとし、家庭環境から習いたくても習えない子たちにも、英語に触れ楽しむ場を提供する。

活動内容: 参加者募集、事前打ち合わせ、メールでのお知らせ、当日のレッスン、振り返りミーティング、Instagramにて報告

ホームページアドレス: <https://esaponumazu.wixsite.com/englishsupport>

連絡先などメール: [esaponumazu@gmail.com](mailto:esaponumazu@gmail.com)

Instagram: numazu\_e\_sapo

Facebook: @EsapoinNumazu

## 始めに

グローバル化が進む中、世界共通語である英語を話せることはとても大切だ。仕事上でもプライベートでも英語が役に立つ場面はたくさんあり、日本でも英語を習得しようという動きが多くみられる。それに伴い小学校や中学校から英語の授業を取り入れる教育体制が構築されているが、そこで問題となっているのは、子どもたちの英語に対する苦手意識である。いきなり英単語をたくさん覚えなくてはならなかったり、授業を難しく感じてしまいいかなか英語を好きになれないと悩む生徒たちはどうすればいいのだろうか。英語を克服できそうな場所は塾しかなく、家庭環境により通うのが困難、また教材を使用したいいわゆる「勉強」スタイルが嫌だという人は少なからずいるでしょう。そうした人たちのために、英語に対する苦手意識をなくそうと思っている仲間が集まり、無料で楽しく学べる場を沼津につくりたい。そのような思いで私たちはの先輩の代から活動を続けてきた。さらに沼津市にはたくさんの中学校や高校があるが、他の学校の生徒との交流を図る場があまりなく、私たち自身もそれを感じてきた。せつかくたくさんの学校が集まっている市なのに関わりを持たずにいるのは勿体ないので、このイーサポを通して学校を超えた繋がりができてほしいと思っている。

## 実施概要

英語に自信がある高校生がスタッフとなって、市内に住む、または市内の学校に通う中高生と英語のスキルを共有する場をつくり出す。同年代の高校生がスタッフになることで、参加者は学ぶというよりも一緒に活動する感覚で楽しく英語に親しむことができる。今年度は新型コロナウイルスの感染が懸念されているためZoomを使用したオンラインレッスンへ移行して活動を行っている。

# 手法・方法・スケジュール

今までの対面式レッスン

場所：沼津市大手町 ElPasito（今後対面式レッスンを再開する際は複数の別の場所を利用するがいずれも駅付近）

原則として月に2回、金曜日

※夏休み、冬休みは休講

18:00～19:00 レッスン

19:00～19:30 希望者はRefreshment Time（フリートークセッション）

内容：英語を楽しむクラスはワードウルフなどのVerbalなゲーム、発音の練習、「いつ誰がどこで」

文章作りゲーム、英語版カルタ、なぞなぞ

英語のスキルアップは文章読解、Spelling Bee、ディスカッションに使えるフレーズ紹介、

趣味などについてひたすらスタッフとスピーキング！参加者のリクエストに応じたレッスン等

両クラス合同企画はオリジナルPuppet Show、ハロウィンパーティーなど

お申込み：<https://esaponumazu.wixsite.com/englishsupport>の会員登録より

現在のオンラインレッスン

使用アプリ：Zoom

月に1～2回、曜日は不規則

※夏休み中も開催

基本16:00～16:30 レッスン

16:30～16:45 希望者はRefreshment Time（フリートークセッション）

内容：ワードウルフ、ジェスチャーゲーム、単語づくりゲームなどオンライン上でできる簡単なゲーム

お申込み：<https://esaponumazu.wixsite.com/englishsupport>の会員登録より

## Online English Support

全国規模の英語レッスン初開催  
気軽に参加したい中学生  
先着15名



暁秀の高校生5人が主催!

2020年6月19日

18:00～19:00

無料!

楽しい英語ゲームを予定中!

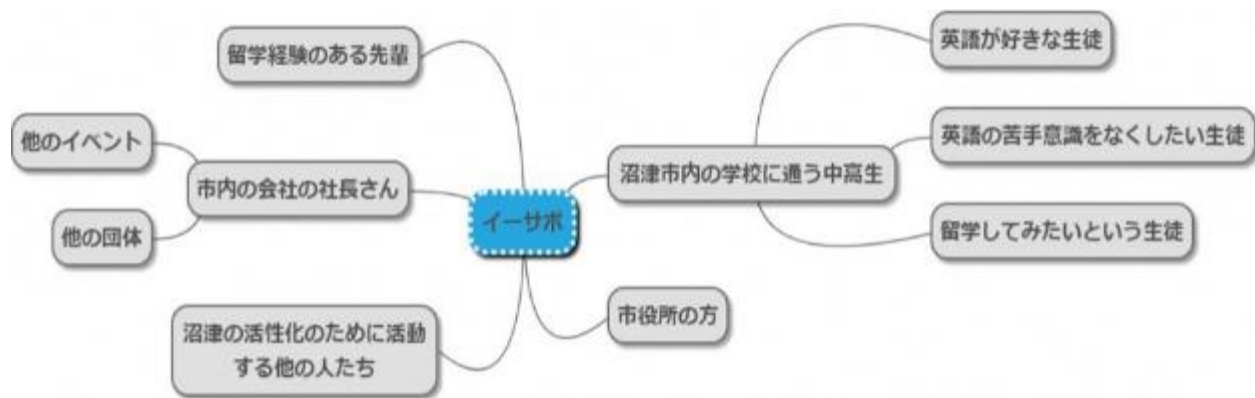


応募方法：上のQRコードを読み取る または インスタグラムで「numazu\_e\_sapo」と検索、プロフィール欄にあるリンクをクリック

## 考察・事業効果

- 中高生の参加者が楽しんでいる姿、教えた英語を積極的に使っている様子を見ると非常にやりがいを感じられる。
- 計画、実施、振り返りを繰り返すこと、そしてオンラインレッスンに挑戦したことでEサポ全体として成長しているように思う。
- 昨年度は学校を超えたコミュニティーを形成する大切さをスタッフ、参加者共に感じた一年となった。
- 自分たちの英語力を生かして地域に貢献するという経験ができ、自分たちの長所を再認識、伸ばすべきところも明確化できた。
- 「生徒と教える側」の境界線なく共に楽しく英語を学ぶことができた。
- 活動中、参加者たちの反応に応じて活動内容を変えていき参加者が求めているレッスンを提供できる柔軟性が身に着いた。
- 楽しいレッスンを心がけた結果、最初は受け身だった参加者が積極的になったり、あまり英語を話すことを好まなかった参加者が間違っことを恐れず話すようになった。よって、英語に対してのハードルを取り払うことができた。
- レッスンを通して参加者同士、スタッフと参加者の繋がりが深まったことで、正直な感想やフィードバックを聞けるようになった。それらを次のレッスンに生かすというサイクルが生まれた。

下の図にあるように、イーサポを通して多くの繋がりが構築されたように感じる。参加してくれた人たちは、市内の違う中学や高校に通っていてRefreshment time中、授業や部活動の話などで交流を深めることができた。中には英語が好きな子や、英語の苦手意識をなくしたい子がいたけれど、みな英語に対する意欲は同じだった。留学してみたいという生徒もいて、お互いに刺激し合うことができたのではないかと思う。参加者以外でも、この活動を始めてくださった先輩方、そのクラスメイトなどがスペシャルゲストとして来てくださったこともあり、スタッフも参加者もためになるお話をたくさん聞くことができた。また、この活動をサポートしてくれている人たちは、市役所の方であったり会社の社長さんであったりするので、普段では知り合えない大人に出会えたことはとても貴重な経験だと思う。さらに私たちと同じように沼津を活性化させたいと様々な活動に取り組んでいる団体さんと話し合いをする機会などがあり、交流することができた。



## 今後の課題・これからの展望（今後の活動予定）・自己評価

- 私たちスタッフはさらに良いレッスン内容を考えようと日々努力している。
- これからも「生徒と教える側」の境界線なく共に楽しく英語を学ぶことができるEサポを目指す。
- 来年度も、イーサポでできたコミュニティーをさらに広げていきたい。
- オンラインレッスンでは発音、文法、文章、読解、コミュニケーションの五つを満遍なく教えることが難しいが、できるだけこの五つの要素をベースにしたレッスンを提供していきたい。そのためには、レッスンごとに重点を置く要素を決めるなどの工夫をする。
- 現在は基本的な単語を多く扱い、会話も単発的なので、英語を楽しむだけでなく、しっかりと英語力を身に付けてもらうために少しレベルを上げたいと考えている。そんな中、参加者がためらわずに積極的に参加してもらうために（特にオンラインレッスンで）、私たちスタッフが「間違えても大丈夫」な雰囲気を作り、サポートしていく。
- 運営を引き継いでもらえる下級生を募集し、OB・OGがサポートしていく仕組みをつくっていく。
- 下級生には今年度中にオンラインレッスンを見学してもらう、アドバイスをするなどのサポートをする。